

外国語

中学校 外国語科 (英語) シラバス

1. 外国語科の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。

2. 英語の目標

- (1)英語を聞くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
- (2)英語で話すことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
- (3)英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
- (4)英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。

3. シラバス

学年	区分	目 標	内 容	活 動	
				活動のねらい	活動例
中学1年生	入門基礎期	身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行う。 自分の気持ちや身の回りのできごとなどの中から簡単な表現を用いてコミュニケーションを図れるようにする。	リスニング ●強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取る スピーキング ●強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴に慣れ、正しく発音する。 リーディング ●文字や符号を識別し、正しく読む ライティング ●文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意をして正しく書く <使用場面> あいさつ、食事、自己紹介、飛行機の機内、電話の基本的会話表現、買い物、など <言語の働き> 説明する、質問する、礼を言う、驚きを表す、あいづち、謝る、依頼する、提案する、依頼する、など	英語の音声とアルファベットに慣れる	フォニックス
				物の名前を英語で発音する	実物や絵を見て英語で話す
				ゲームや歌を通して英語を学ぶ	英語のゲーム・歌
				英語のリズム、イントネーションに慣れる	Jazz Chantz
				自分の名前を伝えたり相手の名前をたずねる	あいさつ、自己紹介、趣味などを話す
				友達にEメールで近況を説明する	Eメールを書く
				英文を暗記して語る	暗誦
				英語を使ってカードをつくる	グリーティングカード作り
				自己学習力を身につける	NHKラジオ基礎英語1
				短い会話を作ってペアで発表する	スキット作り
中学2年生・中学3年生	個性探求期	1年生の学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きを更に広げた言語活動を行う。 事実関係を伝えたり、物事について判断したりした内容、様々な考えや意見などの中からコミュニケーションを図れるようにする。	リスニング ●自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、具体的な内容や大切な部分を聞き取る ●質問や依頼などを聞いて適切に応じる ●話し手に聞き返すなどして内容を正しく理解する スピーキング ●自分の考えや気持ちなどを聞き手に正しく伝える ●聞いたことを読んだりしたことについて、問答したり意見を述べ合ったりする ●つなぎ言葉を用いるなどいろいろな工夫をして話が長くように話す リーディング ●書かれた内容を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読したりする ●物語や説明文などのあら筋や大切な部分を読み取る ●伝言や手紙などから書き手の意向を理解し、適切に応じる ライティング ●聞いたことを読んだりしたことについてメモをとったり、感想や意見などを書いたりする ●自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書く ●伝言や手紙などで読み手に自分の意向が正しく伝わるように書く <使用場面> 学校、道案内、電話での応答、旅行、天気、レストラン、買い物、病気、けが、計画、 <言語の働き> 描写する、発表する、報告する、申し出る、招待する、意見を言う、賛成/反対する、謝る、約束する、依頼する、許可を求める、確認する、承諾する、断る、ほめる、苦情を言う、義務や必要について言う、	自分や友達を紹介する	紹介
				やや長い会話を作ってペアまたはグループで発表する	スキット作り
				英文を暗記して語る	暗誦
				海外の生徒とEメールで交流する	Eメール
				2ヶ国語のポスターを作る	ポスター作り
				ゲームや歌を通して英語を学ぶ	英語のゲーム・歌
				過去の体験について英語で語る	体験を語る
				実物を見せてそれについて英語で説明する	Show and Tell
				物の写真と説明の英文をもとにWebページを作る	Show and Tell on the WWW
				海外の文化や日本の文化について英語で紹介する	文化紹介
地元の名所や習慣、行事について英語で紹介する	地元の紹介				
将来の夢や希望について英語で話す	夢を語る				
自己学習力を身につける	NHKラジオ新基礎英語123				
身近なテーマで自分の意見を主張する	スピーチ				
学校生活を英語で紹介するビデオを作る	ビデオプロジェクト				

高等学校 外国語科（英語） シラバス

1. 外国語の目標

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする積極的コミュニケーション能力を養う。

2. 英語の目標

- (1)英語を通じて、言語や文化に対する理解を深めること。
- (2)英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること。
- (3)英語を通じて、情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養うこと。

英語 I

学年	区分	目 標	内 容	文法事項
高校1年	専門基礎期	外国語を理解し、外国語で表現する能力を養い、外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、言語や文化に対する関心を高め、国際理解を深める。また、日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養う。	<p>言語活動</p> <p>英語を理解し、英語で表現する能力と態度をやしなうため、以下の言語活動を行う。</p> <p>ア 聞くこと</p> <p>(1)話されたり、読まれたりする内容を聞き取ること。</p> <p>(2)まとまりのある文章の概要や要点を聞き取ること。</p> <p>イ 話すこと</p> <p>(1)聞いた内容について、場面や目的に応じて問答すること。</p> <p>(2)読んだ内容について、自分の考えを話すこと。</p> <p>ウ 読むこと</p> <p>(1)文や文章の内容を考えながら黙読し、かつ音読すること。</p> <p>(2)まとまりのある文章の概要や要点を読みとること。</p> <p>エ 書くこと</p> <p>(1)文や文章を聞いて書き取ること</p> <p>(2)聞いた内容について、その概要や要点を書くこと。</p> <p>(3)読んだ内容について、その概要や要点を書くこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・品詞、句、節 ・文の種類（感嘆文を中心に） ・5文型 ・時制 （基本時制、進行形、完了形） ・助動詞（基本的な用法） ・準動詞 ・不定詞（3用法、原形不定詞 知覚動詞、使役動詞構文） ・分詞（限定用法 叙述用法、基本的な用法） ・動名詞 意味上の主語 目的語に不定詞をとるもの 目的語に動名詞をとるもの ・態（基本的な用法） ・仮定法（仮定法過去、 仮定法過去完了） ・強調 倒置 省略

英語 II

学年	区分	目 標	内 容	文法事項
高校2年	専門基礎期	英語Iで学習した内容を確認しつつ、さらに幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解する。また英語Iで学習した内容を基に、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力を更に伸ばすとともに、態度を育てるとともに、言語や文化に対する関心を高め、国際理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	<p>言語活動</p> <p>英語Iの内容にプラスし、英語を理解し、英語で表現する能力と態度をやしなうため、以下の言語活動を行う。</p> <p>ア 聞くこと</p> <p>(1)話されたり、読まれたりする内容を聞き取ること。</p> <p>(2)まとまりのある文章の概要や要点を聞き取ること。</p> <p>(3)内容を聞き取りながら、自分の考えなどをまとめること</p> <p>イ 話すこと</p> <p>(1)聞いた内容について、場面や目的に応じて問答すること。</p> <p>(2)読んだ内容について、自分の考えを話すこと。</p> <p>(3)話そうとする内容を整理して、大事なことを落とさないように話すこと。</p> <p>ウ 読むこと</p> <p>(1)物語や文章の内容を考えながら黙読し、かつ音読すること。</p> <p>(2)まとまりのある文章の概要や要点を読みとること。</p> <p>(3)まとまりのある文章をできるだけ多く、速く読みとること。</p> <p>(4)文や文章の内容が表現されるように、音読すること</p> <p>エ 書くこと</p> <p>(1)文や文章を聞いて書き取ること</p> <p>(2)聞いた内容について、その概要や要点を書くこと。</p> <p>(3)読んだ内容について、その概要や要点を書くこと。</p> <p>(4)書こうとする内容を整理して、大事な事を落とさないように書くこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・不定代名詞 ・準動詞（その他の用法） ・比較 ・助動詞＋完了形 ・完了形の準動詞 to have＋過去分詞 having＋過去分詞 分詞構文 慣用表現など ・その他の仮定法 （if節のない仮定法など） ・話法 ・無生物主語構文 ・名詞構文 ・文の転換 （単文→複文）

オーラルコミュニケーション I

学年	区分	目 標	内 容	活 動	
				活動のねらい	活動例
高校1年	専門基礎期	日常生活の身近な話題について、英語を聞いたり話したりして、情報や考えなどを理解し、伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	生徒が情報や考えなどの受け手や送り手になるように具体的な言語の使用場面を設定して、次のようなコミュニケーション活動を行う。 ア 英語を聞いてその内容を理解するとともに、場面や目的に応じて適切に反応する。 イ 関心のあることについて相手に質問したり、相手の質問に答えたりする。 ウ 情報や考えなどを、場面や目的に応じて適切に伝える。 エ 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを理解する。	自己紹介やあいさつの仕方を学ぶ。	あいさつ
				電話での英語表現を学ぶ。	電話ロールプレー
				飛行機内での会話を練習する。	ロールプレイ
				天気予報の英語を聞き取る。	リスニング
				身近な人へのインタビューの仕方を身に付ける。	インタビューゲーム
				推測したことを英語で表現する。	人/物当てクイズ
				要点をまとめて話す。	簡単なスピーチ
				観光案内の英語などやや高度な音声英語に慣れる。	リスニング
				ラジオで放送される英語を聞き取る。	Information gap games
				英語の昔話や年中行事のあらすじ・要点を聞く、また自ら創作して話す。	Storytelling
高校2年				スピーチの英語を聞く。	Speech listening
				映画の英語を聞く。	Screen English

リーディング

学年	区分	目 標	内 容	活 動	
				活動のねらい	活動例
高校3年	専門基礎期	英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解する能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	生徒が情報や考えなどの受け手や送り手になるように具体的な言語の使用場面を設定して、次のようなコミュニケーション活動を行う。 ア まとまりのある文章を読んで、必要な情報を得たり、概要や要点をまとめたりする。 イ まとまりのある文章を読んで、書き手の意向などを理解し、それについて自分の考えなどをまとめたり、伝えたりする。 ウ 物語文などを読んで、その感想などを話したり、書いたりする。 エ 文章の内容や自分の解釈が聞き手に伝わるように音読する。 (1)言語活動の取扱いア 指導上の配慮事項 (1)に示すコミュニケーション活動を効果的に行うために、必要に応じて、次のような指導をするよう配慮するものとする。 (ア) 未知の語の意味を推測したり、背景となる知識を活用したりしながら読むこと。 (イ) 文章の中でポイントとなる語句や文、段落の構成や展開などに注意して読むこと。	段落の要点を読み取る力を養う。	パラグラフリーディング
				テキストを読んで大意を把握しまとめる力を養う。	サマライジング
				テキストの音声による解釈と表現力の養成。	オーラルインタープリテーション
				批評的に読む力を養う。	クリティカルリーディング
				テキスト全体の概要を読み取る力を養う。	スキミング
				テキストの中から必要な情報を取り出す力を養う。	スキヤニング
				ある様式、場面に特化したテキストの読解力を養う。	ESP
				人類の英知である文芸作品の鑑賞力と批評力を養う。	文芸作品の鑑賞と批評

(5)中高一貫カリキュラムにおける教科の取り組み

総合英語 I

学年	区分	目 標	内 容	活 動	
				活動のねらい	活動例
高校2年	専門基礎期	<英語表現> 英語で情報や考えなどを伝える能力を一層伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。	<英語表現> 話すことや書くことに関する能力を更に伸ばす指導を行い、話し言葉と書き言葉の相違、表現形式、文章構成、話す速度、ジェスチャーなどの非言語的手段などに配慮し、場面や目的に応じた表現ができるようにする。	書かれた内容を深く解釈し、暗唱を通して表現する力を養う。 自己表現を通して英語を書く力と表現する力を養う。 対立型のコミュニケーション力を養う。 意見・情報交換、相互理解を深め、英語力を養う。 対話文や、劇を演じることで音声表現、非言語的コミュニケーション力を養う。 身近な内容を自己表現することで書いて表現する力を養う。	レシテーション・コンテスト 1分間スピーチ ディベート ディスカッション スキット作り・英語劇 手紙・日記作り
		<異文化理解> 英語を通して、外国の事情や異文化について理解を深めるとともに、異なる文化をもつ人々と積極的にコミュニケーションを図るための能力や態度の基礎を養う。	<異文化理解> 電子メールの交換や実際の交流などのコミュニケーション体験を通して理解を深めるようにする。必要に応じて、日本の日常生活や風俗習慣などを取り上げるとともに、他の教科との関連にも配慮するものとする。	自国と異なる文化を持つ生活習慣や、社会、風俗習慣をまとめ、整理し、知識として深める。 留学生との交流を通して、異文化に直接触れたり、交流を通して理解を深める。 擬似的な異文化体験を通して、異文化への接し方、対処法を認知、行動レベルで体験学習する。 異文化に焦点を当てた電子メールの交換で、意見交流や、情報交換で相互理解を深める。	異文化プロジェクトワーク 異文化交流会 異文化トレーニング 異文化 E-mail プロジェクト

総合英語 II

学年	区分	目 標	内 容	活 動	
				活動のねらい	活動例
高校3年	個性伸長期	<時事英語> 新聞、放送、情報通信ネットワークなどに用いられる英語を理解するとともに、それを活用する基礎的な能力を養う。	<時事英語> させるようにする。 他の科目と有機的に関連させ、理解や表現に関する指導の効果を高めるようにする。	新聞、雑誌で 사용되는英語表現の習得や、メッセージの理解、要点をまとめる力を養う。 放送メディアで 사용되는英語を聞き取るための基礎的な能力を養う。 ビデオや映画で 사용되는英語理解の基礎的な能力を養い、ユーモア、ジョークや文化の違いを生きた表現として学習する。	新聞や雑誌などの読み取り テレビやラジオなどの放送の聞き取り 映画英語
		<コンピュータ・LL演習> コンピュータやLLなどを利用することにより、理解力や表現力を高めながら、英語の総合的な運用能力の向上を図る。	<コンピュータ・LL演習> コンピュータやLLなどの特性を生かし、個別学習を取り入れるなどして、指導を工夫するようにする。	個別学習やドリル形式のCALL学習で英語の基礎力を養う。 ホームページ、テレビ会議システムを利用して交流・交信できる英語力を養う。	CALL学習 インターネットの英語